

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-3-2		事業名	ホスピタリティ育成支援事業
担当	観光文化局観光部観光企画課 小松 希 211-2376			
全体計画（当初）				
事業内容	市民の“おもてなし”に対する意識の向上を図るため、札幌商工会議所が実施する「札幌シティガイド検定試験」など、ホスピタリティの向上に資する事業に対して補助を行う。		＜年度別の事業内容＞	
			平成16～18年度 ・札幌商工会議所が実施する「札幌シティガイド検定試験」などへの補助	
事業内容 （量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	・札幌商工会議所が実施した「札幌シティガイド検定試験」に対する補助(700千円) ・ホテル・飲食店等の従業員を対象に札幌商工会議所が実施した「ホスピタリティ研修」に対する補助(650千円)		・札幌市観光ボランティアに対する研修を実施(78千円) ・ボランティアの活動場所ともなる、19年2月オープン予定の新観光案内所について、運営状況等の調査等を実施(915千円)	
事業内容 （量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	・札幌市観光ボランティアに対する研修を実施(673千円)		観光ボランティアの資質向上に寄与し、観光客への接遇向上につながる。	
		課題		
		観光ボランティアのレベルアップ。また、観光客と接する機会のあるホテル等について意識啓発が必要。		
19年度以降の方向性・事業の予定				
ホスピタリティ育成支援については、観光都市さっぽろ推進事業の「来客受入強化プロジェクト」に統合し、おもてなしときめ細やかな情報発信で受入の総合力強化を目指す。				

